

第五十六回帝國議會
衆議院

鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄(速)第十八回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
地方鐵道法中改正法律案(政府提出)
軌道法中改正法律案(政府提出)
非訟事件手續法中改正法律案(政府提出)
鐵道營業法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和四年三月九日(土曜日)午前十時五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 若宮 貞夫君

理事 熊谷 巖君

理事 田中千代松君

佐竹直太郎君 豊田 收君

上條 信君 小山 寛藏君

沖島 鎌三君 山下 谷次君

横山金太郎君 木曾三四郎君

神部 爲藏君 工藤 鐵男君

井上 剛一君 鬼丸 義齋君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道參與官 志賀和多利君

鐵道省運輸局長 寛 正太郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

鐵道書記官 喜安健次郎君

鐵道書記官 細野 躋君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

軌道法中改正法律案(政府提出)

非訟事件手續法中改正法律案(政府提出)

鐵道營業法中改正法律案(政府提出)

○若宮委員長 開會致シマス

○横山委員 本案ニ付キマシテ私ノ先

ヅ御尋セント欲スルノハ、地方鐵道法

ノ三十條ト三十六條トノ關係デス、三十條ニハ政府ガ公益上ノ必要ニ依テ地方鐵道ヲ買收スル場合ガ規定サレテ居ル、三十六條ニハ地方鐵道ト接近シタル併行シテ鐵道ヲ敷設シタ爲ニ、其區間ノ營業ヲ繼續スルコト能ハザル場合ニ至リタル場合ニ、政府ハ鐵道ハ廢止ニ依テ云々ト云フコトガ書イテアルノデアリマス、而シテ三十六條ノ其次ニハ殘存線路ニ付テモ營業ヲ繼續シ能ハザル場合ハ亦同ジトアル、又三十條ニハ殘存線路ノミニ付キ營業ヲ繼續スルコト能ハザルニ至リタル時ハ申請ニ依テ云々、詰リ三十條ト三十六條トハ、一ハ申請主義ヲ採リ一ハ非申請主義ヲ採ッテアル是ハ前カラサウナッテ居リマスガ、今度御改正ニ當ッテモ尙且其主義ヲ維持セラレテ居リマス、是ハドウ云フ區別ガアルノデアリマスカ

○細野鐵道書記 三十條ノ方ニ於キマシテハ申請權ヲ認メテ居リマス、詰リ申請シタ場合ニハ政府ハ必ズ之ヲ買收シナケレバナラヌ義務ヲ生ズルト云フコトデアリマス、ソレカラ三十六條ノ方ハ、是ハ必シモ政府ハ補償スル義務ハナイ、詰リ申請權ヲ認メナイト云フ譯デアリマス、一方ハ申請權ヲ認メマシテ、例ヘバ今回買收シタ中國鐵道ニ付テ申シマス、中國鐵道ノ津山岡山間ノ線路ヲ買收シタ爲ニ、岡山カラ出テ居ル支線ガゴザイマス、ソレダケ殘ルト假定致シマス、サウシテ其支線ダケデハ營業ガ繼續出來ナイト云フ場合ニ、企業者ハ是ダケデハ營業ガ繼續ガ出來ナイカラ、是モ一緒ニ買收シテ吳レト云フ申請ヲ致シマス場合ニ、若シソレダケデ營業ヲ繼續スルコトガ、出來ナイコトガ明ニナリマスレバ、政府ハ之ヲ買收シナケレバナラヌト云フ法律上ノ義務ヲ生ズル譯デアリマス、ソレカラ一方ノ例ト致シマシテハ、筑後軌道、是ハ軌道デアリマシテ地方鐵道デハアリマセヌガ、軌道法デ此條文ガ準用サレテ居リマスカラ、同ジ關係ニ立ッ譯デアリマス、筑後鐵道ノ今回省線ガ併行シテ開業致シマスノハ吉井迄デアリマス、吉井カラ豆田マデハマダ省線ハ開業シナカッタノデアリマスガ、鐵道省ニ於テハ全線ヲ補償シタノデアリマス、是ハ此三十六條ニ依テ鐵道省カラ自發的ニ補償シタノデアリマスガ、若シ鐵道省ガ吉井豆田間、詰リ省線ノ併行シナカッタ間、ソレダケヲ殘シテ補償シテモ、ソレハ別ニ法律上異議ヲ申立テルダケノ權利ハナイ、斯ウ云フ關係ニナッテ居リマス

○横山委員 私マダ其他ノ條文ヲ調べテ居リマセヌガ、申請ヲ審査シタ結果ニ對シテノ不服申立ノ規定ガアリマスカ

○細野鐵道書記官 營業ヲ繼續スルコト能ハザルニ至リタル時ハ申請權ヲ認メテ居ルノデアリマスカラ、果シテ營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイヤウニナツタカドウカト云フコトヲ調べタ上デナイト、ソレガ確定シタ上デナイト權利ガ發生シナイ、斯ウ云フコトデアリマス

○横山委員 私ノ問ウタノハサウデアリマセヌ無論調査モ致シマセウガ、調査シテ鐵道省ガ御裁定ナサタモノニ對シテ、不服ヲ申立テル規定ガ設ケラレテアリマスカト云フコトヲ伺ッテ居ルノデアリマス

○細野鐵道書記官 ソレニ關シテハ別ニ規定ハゴザイマセヌ

○横山委員 サウ致シマス、今仰ッシヤッタ申請權ヲ特ニ三十條デ認メテ優遇ノ途ガ開イテアルト云フクレドモ、殆ド三十六條ト結果ニ於テ何等ノ差違ヲ認メナイノデアリマス、何トナレバ申請權ヲ認メテアレバ申請ヲシテ、ソレニ付テノ裁定ガ不當デアルト云フ時分ニハ、少クモ其權利ヲ貫カシムベ

キ一ツノ方法ヲ設ケナケレバナラヌ、而シテ殊ニ此規定ニ依リマス、申請ガナケレバ鐵道省ハ營業ヲ繼續スルコトガ出來ヌ事情ガアツテモ、自ラ手ヲ著ケルコトガ出來ヌ譯ニナリハセヌカ、斯ウ云フ疑問ガ起ルガ、是ハドウデアリマスカ

○細野鐵道書記官 鐵道省ガ手ヲ著ケナイ場合ニ、向ウニ申請權ヲ認メタ譯デアルカラ、別ニ申請シナクトモ鐵道省ガ是デハヤツテ行ケナイ、事實ヤラシテ見テ缺損バカリデアル、商賣トシテハヤツテ行ケナイト云フコトガアリマスレバ向ウカラ申請致サヌデモ、此法文デ買收スルコトガ出來ルノデアリマス

○横山委員 只今ノ説明デ三十條ノ意味ハ能ク分リマシタ、條文ニハナイガ、斯ノ如キ場合ニハ鐵道省ガ職權ニ依テ買收ヲスルコトガ出來ルト云フ意味ガ含マレテ居ルコトヲ了解致シマシタ、併シ苟モ買收ノ申請權ヲ認メマス以上ハ、訴願デアルトカ、何カノ方法デ一ツノ復審ヲ求メル規定ヲ置ク必要ハ感じナイカ、私ハ強制買收ノ收用法ヲ適用スル場合——補償規定モ審査機關モアリマセウケレドモ、事業ヲ繼續スルコトガ出來ヌデ、一ツノ公益上必要アリトシテ一部ヲ買收セラレテ殘存物ニ付テ營業ヲ繼續スルコトガ出來ヌカラ、是非買收ヲシテ吳レト云フ申請ヲシタ、其申請ヲ理由ナシト却下シタ場

合ニ、竿頭一步ヲ進メテ救済方法ガナケレバ、此意味ガ徹底シナイデハナイカ、斯ウ御尋スルノデアリマス

○志賀政府委員 其點ハ極メテ明瞭デアリマシテ、鐵道ノコトデアリマスカラ計算ヲスルト云フト、營業ヲ繼續スルコトガ出來ルヤ否ヤト云フコトハ直グ明白デアル、營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイト云フ事實ガ直ニ明白ニナリ、營業ヲ繼續スルコトガ出來ルト云フ事實ガ直ニ明白ニナル、營業收入カラ營業費ヲ差引イテ、二分以上ニ達セザル線ハ連モ營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイト云フコトハ、從來其通りニ施行シ來ッタ鐵道省ノ方針デアリマス、ソレデスカラ原則ニ於テ營業ヲ繼續スルコトガ出來ルカ出來ナイカト云フコトハ、議論ノ餘地ガナイノデゴザイマス、ソコデ營業ヲ繼續スルコトガ出來ナカツタ場合ニハ、無論損失ヲ認メテ賠償ヲシテヤル、斯ウ云フコトニナルノデアリマスカラ、實際上ニ於テ左様ナ争ノ問題ガ起ル餘地ガナイノデアリマス、隨テ訴訟若クハ訴願ノ途ヲ開カナカタ所以ノ趣旨ハ、茲ニ存スルノデアリマス

○横山委員 今志賀政府委員ノ説明ニ依ルト、一ニ一ヲ足セバ二トナルガ如キ數理的ノコトデ、簡明直截ニ解決出來ルカラ、不服ノ規定ヲ設ケル必要ガナイ、サスレバ三十條ノ特ニ此分ニ限ッテ申請ヲ認メ、三十六條ノ分ニ申請權

ヲ認メヌト云フヤウナ區別ヲ置ク必要ハ、私ハナイヤウニ思ヒマス

○志賀政府委員 營業ヲ繼續スルコトガ出來ルカ出來ナイカト云フコトハ、其會社經營者ノ見込デアリマス、例令今日損ガ行キマシテモ、將來ノ見込ガアレバ營業ヲ繼續スルコトガ出來ルノデアリマス、殊ニ會社當事者ガ今日缺損ニナツタカラト云フテ、直ニ罷メルトハ限ラヌ、併ナガラ其會社當事者ガ缺損ガアリ、又將來モ見込ガナイト云フコトデ、繼續スルコトガ出來ナイト云フヤウナ時ニ於テ、初メテ申請ヲスルト云フコトニナリマスカラ、其場合ニ於テ果シテ營業ヲ繼續スルコトガ出來ルカ、出來ヌカト云フコトヲ調査致シマシテ、即チ一ニ一ヲ足セバ二トナル程ニ明白ナコトデアリマスカラ、別ニ訴訟、訴願ノ方法ヲ設ケナクトモ、實際ニ於テ當事者ニ對シテ不利益ナル結果ヲ及ボサナイト云フ考デアリマス

○横山委員 ソレデハ御尋シマスガ、三十條ノ營業ヲ繼續スルコト能ハザル場合ト、三十六條ノ營業ヲ繼續スルコト能ハザル場合ト云フコトニ於テ、繼續不可能ノ内容ト致シテ、何カ異ナルモノガアルノデアリマスカ

○志賀政府委員 別ニ異ナルモノハアリマセヌ

○横山委員 サスレバ一方ニ申請權ヲ認メテ、一方ニ申請權ヲ認メナイ、而モ申請權ト云フ嚴カナル言葉ヲ下シテ

ソレニ意味ガアルガ如ク御説明ニナル、寧ロ陳情ト申シマスルカ、上申ト申シマスルカ、營業者ガ或ル事實ヲ報告サヘシテ來レバ、鐵道省デハ動クモノデアルト云フナラバ、故ラニ此條文ノ間ニ區別ヲ設ケルト云フコトガ、ドウモ私ハ不可思議ニ思ハレル

○志賀政府委員 是ハ三十條ノ方ノ規定ハ御覽ノ通り強制買收ヲヤルノデアリマスカラ、強制買收ノ結果トシテ生ジタル事情ニ對シテ申請權ヲ認メ、一方ノ方ハ強制買收トカ何トカ云フ特段ナル場合デハナイノデアリマス、單ニ鐵道省ノ營業線ガ新ニ出來タト云フヤウナ事情ノ爲ニ、特別ニ政府ノ恩惠ニ依テ之ヲ救済シタイト云フ場合デ、場合ガ少シ違フノデアリマスカラ、只今申シマシタル通り申請權ヲ認メル、斯ウ云フコトニナリマス

○横山委員 強制買收ト仰ッシャルガ、強制買收デモ普通ノ賣買デモ、之ヲ買受ケマス以上ハ權利ノ内容ニ別ニ相違ハナイノデアル、而シテ買收ハ即チ三十條デアラウガ三十六條デアラウガ、即チ三十條デ言ヘバ買收後、三十六條デ言ヘバ補償後ニ於テ、殘ッテ居ル物ガ效用ヲ爲サナイ、收支相償ハナイト云フコトハ同ジデハアリマセヌカ、何モ由テ來ル所ノ内容ニ依テ申請權ヲ認メルト否トヲ區別スルト云フコトハドウシテモ其理由ヲ見出スコトガ出來ナイ

○喜安鐵道書記官 只今參與官カラ御話ガアリマシタ通りデアリマスガ、尙申上ゲ方ヲ變ヘテ申シマスレバ、只今ノ御質疑ガ分ルカト思ヒマスガ、三十條ハ斯ウ云フ趣意カラ出テ來テ居ルデアリマス、例ヘバ十五哩ナラ十五哩ノ鐵道ヲ營業シテ居ルトシテ、其十五哩ヲ一括シテ營業シテ居リマスレバ兎ニ角營業ガ成立ッテ居ル狀態ニナル、然ルニ其中政府ガ公益上ノ必要ニ依リマシテ、十哩ダケヲ買ヒマシテ、アト五哩ヲ殘サレマシテハ非常ニ哩ガ短クナリマスモノデアリマスカラ、收支償ハナイト云フコトニナルノデアリマス、是ハ鐵道經營上カラ申シマシテ當然ノ結果デアリマス、サウ云フ場合ニ、今迄ノ五哩ノ部分ニ於テモ地方ノ人ハ相當利便ヲ受ケテ居ル、然ルニ政府ガ公益上ノ必要ガアルカラト言ウテ十哩ダケヲ買ヒマシテ、アトノ五哩ハ公益上買フ必要ガナイトシテ殘サレマシテ、其時ハソレハ營業ヲ繼續スルコトガ出來ヌト云フ場合ニ、若シ政府ガ買ハナケレバ營業ヲ廢メテ仕舞フノデアリマス、折角出來マシタ交通機關ヲ、政府ガ一部分強制買收ヲ致シマシタ爲ニ、殘部分ノ營業ヲ廢メテ、交通機關タル使命ヲ奪ッテ仕舞フト云フコトニナリマシテハ、折角出來タモノガ無駄ニナル、斯ウ云フヤウナ立前カラ致シマシテ、一部分ヲ買收致シマシタ場合ニ於テ、殘部分ヲ營業ヲ繼續スルコトガ出來ヌ時

ニハ、政府デソレヲ買ッテ、申請ニ依テ買收ヲシテ、政府ガ營業ヲ繼續シテ行クベキ義務ヲ認メタ、形式的ニ申シマスレバ義務ヲ認メタ、斯ウ云フ立前ニナツテ居ルノデアリマス、所ガ三十六條ノ方ハ政府ガ今迄會社ガ經營シテ居ルモノヲ買收スルノデナシニ、ソレニ並行シテ——接近ノ場合モアリマスガ、國有鐵道ヲ敷イテ其爲ニ御客ヤ荷物ガ國有鐵道ノ方ニ移ッテ仕舞ヒマシテ收入ガ減ッタ、其結果營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フ場合ニ於テハ、政府ハ別ニ自分ガ經營スベキ線路ヲ作ッテ居ルノデアリマスカラ、ソレヲ買收スル必要ハナイ、サウカト申シマシテ理論的ニ申シマスレバ、サウ云フ場合ニ果シテ嚴格ナル意味デ法律上、政府ニ買收ノ責任ガアルカドウカト云フコトハ少クモ疑問ガアル、或ハ從來ノ考方カラ申シマスレバ、サウ云フ場合ニ買收責任ガナイト云フ、斯ウ云フ議論ガ正シイノデナйкаト思ヒマス、併シ政府ガ國有鐵道ヲ敷設致シマシテ、ソレガ原因ニナリマシテ營業ヲ廢止スルノ已ムヲ得ザルニ立至リマシタ場合ニ、法律上責任ガナйкаト言ウテ、俺ハ知ラナイト言ッテ放ッテ置クト云フコトハ、一方ニ補助金迄與ヘテ民間ノ鐵道ヲ發達ヲ助長シテ居ルヤウナ現在ニ、ソレヲ知ラヌト言ッテ放ッテ置クト云フコトハ、ドウモ趣旨ガ一貫シナイ、ソレデアリマスカラ三十六條ノ方ハ只

今申上ゲタヤウナ原因ニ依テ、鐵道會社ガ營業ヲ廢止シテ損失ヲ受ケタ時ニハ、ソレヲ補償シテヤル途デアリマス、斯ウ云フ立前カラ來テ居ルノデアリマス、サウ云フ立前デアリマスカラ、三十條ノ場合ニハ申請ニ依ルトアリマスケレドモ、三十六條ニハナイガ、何故カト云フ初メノ御質問ハサウ云フヤウニ承ハリマシタガ、三十六條ノ方ニ申請ニ依ルト云フ文字ヲ入レテ居リマセヌハ、是ハ入レナクテモ損失ヲ受ケタラハ決ッテ居ナイ、ソレハ申請シテ來ルコトツタノデアリマス、ソレデ若シ三十條ニ規定ガアリマセヌ場合、申請ニ依リテ殘存線路ヲ買收スルト云フ規定ガナイ場合ニハドウスルカト申シマス、ト三十六條ニ行ク場合モアリ得ルト思フノデアリマス——イヤ行ク場合ハアリマセヌ

○横山委員 ドウモ奥齒ニ物ガ挟マッタヤウナ感ジガスルノデアリマス、一方ハ公益ノ必要カラ之ヲ認メテ買受ケタ、若シ強ヒテ拒ム時ニハ審査會ニ掛ケテモ補償額ヲ決定シテ買フノデアアル、無理強ヒニ賣ラシメタ點カラシテ申請ノ權利ヲ認メタ、ソレカラ三十六條ハ志賀君ノ御言葉ニ依リマスレバ、恩惠的ニト云フ言葉アリマシタガ、是ハ私ハ御言葉ヲ御取消ニハナラヌデモ宜イデアリマセウガ、再ビ御用ヒニナルト云フコトハ宜シクナイコトデアラウト思ヒマス、少クトモ三十六條ハ政府ガ一ツノ鐵道ヲ拵ヘタ爲ニ民業ヲ壓迫シタノデアアル、許可シテ居ル私設鐵道ノ民業ヲ壓迫シタカラシテ、政府ハ責任ヲ感ジテ之ヲ償フノデアルト云フコトカラ、此條文ガ拵ヘテアルノデス、而シテ申請權ト云フモノガ、申請ヲスレバ價格ノ如何ヲ問ハズドウシテモ買收ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ權利ガ認メテアルトスレバ、ソレハ三十條ト三十六條トノ間ニ區別ヲシテ御規定ニナツテモ宜シウゴザイマセウガ、ケレドモ申請ハ唯出來ルト云フダケデ決定權ハ鐵道省ガ持ッテ居ルノデアアル、謂ハバ今ノ御説明ニ依ルト陳情ト云フコトニ過ギナイ、不服ヲ訴ヘル機關モ何モナイノデアアル、サウシテ一方ハ公益上カラシテ強制買收ヲシ、一方ハ民業壓迫ノ結果政府ガ責任ヲ感ジテ之ヲ補償スル、補償モ全體ニ及ベバ宜イガ、一部分ニ及ンダ時分ニハ忽チ困ル、故ニ此規定ガ置イテアルト云フコトニナレバ、双方ノ間ニ緣由ノ如何ヲ問ハズ、現在ノ狀態トシテハ同ジ待遇ヲナサルノガ至當デハナイカ、斯ウ云フ感ジガ起ルカラ私ハ御尋スルノデアリマス

○細野鐵道書記官 只今ノ御話ハ殘存線路ダケニ付テノ御話ダト思ヒマスガ、此三十六條ノ場合ニ於キマシテ、殘存線路デナイ、接近並行シテ敷設サレタ區間例ヘバ今度ノ筑後軌道デ申シマスレバ、久留米カラ吉井迄ノ間、之ニ

付テモ別ニ法文上ハ權利トシテ認メナイノデアリマス、デアリマスカラ此殘存區間ニハ權利トシテ認メナイト云フコトハ、是ハ當然ノヤウニ私共思ヒマスガ、如何デアリマセウカ

○横山委員 私ハ實物ニ付テハ研究シテ居ラヌノデアリマス、法文ノ上カラ一般的ニ觀察シテ……

○志賀政府委員 申上ゲマスガ、先程恩惠的ト言ツタノハ少シ語弊ガアリマスカラ、謹デ取消シマス、イヤ横山君ノ御話ノ如ク政府ガ責任ヲ感じテ補償スル、斯ウ云フ立前ハ極メテ穩當デアルト思ヒマス、其通りニ私ノ申上ゲタ事ヲ訂正ヲ致シマス、兎ニ角三十條ノ方ハ強制買收ノ結果トシテ、殘ツタ線路ガ營業ヲ繼續ヲスルコトガ出來ナイコトニナツタ、ソコデ其場合ニ於テハ鐵道業者ヲシテ申請ヲサセル權利ヲ認メ、申請シタ場合ニ於テ、ソレヲ調査ヲスレバ直ニ實際營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイト云フコトハ、明白ニナル筈デアリマスカラ、其場合ニ於テハ買收スル、買收スル結果トシテ其買收セラレタル、所謂殘存區域ハ同ジク營業ヲセヌコトニ相成ツテ參リマス、三十六條ノ方ハ營業ヲ廢止シテシマウ、要スルニ横山君ノ言ハレル通り政府ハ責任ヲ感じテ補償スル、併ナガラ其並行線路若クハ接近線路ヲ補償シタダケデハ、殘存區間ガアツタ時ニ於テ營業ヲ繼續スルコトノ出來ナイノハ、買收ノ場合ト殆

ド同一ノ狀態デアリマスカラ、此場合ハ補償スル唯申請ヲ權利トシテ認メナカッタト云フノハ、如何ニモ兩者同一ノ狀態ニ在ルニ拘ラズ、一方ニ申請權ヲ認メテ一方ニハ申請權ヲ認メナイノハドウ云フ譯カト申シマスルト、要スルニ強制買收ト云フコトニ重キヲ置イテ居ル、申請ト云フ權利ヲ認メタト云フヤウナ關係カラシテ、實質カラ申シマ

スルト、横山君ノ御話ノ如ク陳情ノ少シ強イ意味位ニシカナラヌコトニ歸着スルカ知レマセヌケレドモ、斯ノ如クシマスレバ、立法ノ體裁上モ、又實際ノ取扱上ニ於テモ多少ノ徑庭ガアリマサルカラ、斯様ニ致シタ次第デアリマス、サウシテ行政訴訟並願方法等ヲ別ニ規定シマセヌノハ、先刻申シタ通り極メテ明瞭デアリマス、サウ當事者ノ間ニ爭ノ起ル筋合デナイト思フノデアリマス、ソレダケノ救済方法ノ必要ハナイト認メマシテ、訴訟、訴訟ノ規定ヲ設ケナカッタノデアリマス、從來ノ規定ハ左様ナ趣旨ニ置カナカッタノデアリマスカラ、ソレヲ矢張踏襲シテ、此改正法ニ於テモ訴訟願ノ必要ナキモノトシテ置カナカッタノデアリマス

○横山委員 私ハ實ハ理論ノ一貫シナイト云フコト、法文ノ體裁カラ考ヘマシテ、此改正ノ機會ニ之ヲ歸一ナサシメナカッタコトヲ遺憾ト致シマスノデ兎ニ角此御説明ニ依テ起案者ノ御精神ハ能ク分リマシタ、三十條ト三十六

條ハ區別シテ申請權ヲ認メタト云フコトハ分リマシタカラ、是ハ是ダケニシテ置イテ、更ニ然ラバ三十條ノ實際上ノ適用ニ付テ一ツ御尋ヲシタイト思ヒマス、ソレハ既ニ此委員會ガ通ツテ、衆議院ハ通過シテ今貴族院ノ懸案トナツ

テ居リマスル兩備鐵道線デアリマス、兩備線ノ中デ福山カラ府中迄ハ強制買收ヲ爲サルコトニナツタ、サウスルト福山カラ府中ノ間ニハ福山カラ神邊ヲ經テ府中ニ至ツテ居ル線ガ一ツ、福山カラ神邊ヲ經テ高屋ニ至ツテ居ル線ガ一ツアルノデアリマス、即此間買收ヲ爲サントシタ法案ガ可決シタ分ハ、福山カラ府中迄デゴザイマスカラ、思フニ神邊カラ高屋迄ノ線ハ、是ハ殘存ヲスルノデハナイカト思フノデアリマス、ソレデ營業者カラ訴ヘ來ル所ニ依リマスカラ、若シ此間通過シマシタ福山カラ府中迄ノ線ガ買收セラレルコトニナルト、申邊カラ高屋ニ至ル線ハ自ラ經濟ガ保テナイ、斯ウ云フ事ヲ訴ヘテ來テ居リマス、事實デアアルカドウカ存ジマセヌガ、若シ是ガ事實ナリトスレバ、無論此三十條ノ申請權ガ認メラレテ來ルコト、思ヒマス、同時ニ鐵道省ハ申請權ニ付テハ申請ヲスルコトヲ得トアツテ許可ノ權利ハ鐵道省ガ御留保ニナツテ居リマスガ、斯ノ如キ事ガ生ジテ來タ場合ニハ、如何ニ之ヲ處理ナサルノデアリマスカ、此點ニ付テ伺ヒマス

○志賀政府委員 此點ハ前回ニモ御質問ガアリマシタガ、若シ營業ヲ繼續スルコトガ出來ヌト云フ事實ガ發生致シマスレバ、此法律ガ適用サレマス場合ニ於テハ、矢張買收ヲシナケレバナラヌト云フ結果ニ相成リマス、但シ先日委員會ノ席上デモ申上ゲタ通り、此線路ハ矢張鐵道ト相連絡シテ相當交通機關ノ發達ガ出來ルヤウニ考ヘマシテ、其點ノ連絡ヲ圖ツテヤリタイト云フ鐵道省ノ考デ、其方針ヲ進メテ居ル譯デアリマス、若シ不幸ニシテ營業ヲ繼續スルコトガ出來ヌト云フコトニナレバ、此法律ガ施行致サレマスレバ、此適用ヲ受ケルコトニ相成ルノデアリマス

○横山委員 モウ一ツ私ハ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、此間實ハ缺席ヲ致シマシテ質問ノ機會ヲ逸シマシタノデ、或ハ重複スルカモ知レマセヌガ、矢張三十條ノ適用トシテ藝備鐵道中備後庄原三次間ノ買收ガ行ハル、コトニナツテ居ルノデアリマス、是ハ公益上ノ必要カラト云フコトデ分ツテ居ルヤウデアリマスルガ、併シ公益ト云フコトハアレハ御承知ノ如ク廣島カラ三次マデハ藝備線ノ私鐵デアツテ、三次カラ庄原マデ延長シテ居ル、此處デ三次カラ江津ニ至ル國有鐵道ガ出來ル筈ニハナツテ居リマスガ、マダ一前途極メテ遠達デアリマス、ソレカラ又三次カラ新見ニ通ジマスル鐵道モ今建設中デハアリマスケレドモ、半バニ達シテ全部

ニハ達シテ居ラヌト云フ關係ガアルノ
デアリマス、ドウ云フ必要カラ丁度齒
ノ拔ケタヤウニ此三次カラ庄原マデノ
間ヲ御買収ニナルノデアリマス

○志賀政府委員 横山君ガ御出席ニナ
ラヌ時デアリマシタカ、是モ申上ゲタ
筈デアリマスガ、只今御話ノ三次新見
並三次江津、又更ニ鹽町ヨリ福山ニ達
シマスル線路モ、新ニ今度著手シマス
分モアリマス、此建設上ノ關係ニ於テ

之ヲ買収致シマシテ、建設ノ工事ヲ進
メル便宜ニ供シヤウト云フコトデ、買
收スルコトニナッタノデアリマス
○横山委員 サウスルト三次江津間ノ
鐵道ハ三次カラモ起工シ、ソレカラ三
次新見間ノ鐵道ハ矢張三次カラモ起工
ナサル、斯ウ云フ建設準備ノ爲ニ御買
入レニナッタモノト了承シテ宜シウゴ
ザイマス

○志賀政府委員 其通りデアリマス
○横山委員 若シ此買収案ガ成立チマ
スレバ、江津ノ分ト言ヒ新見ノ分ト言
ヒ、何時カラ御著手ニナルノデスカ

○志賀政府委員 是ハ建設ノ方ノ關係
デアリマシテ、私能クマダ何年度カラ
著手スルカ記憶致シテ居リマセヌガ、
先日モ委員會デ懺力其點モ申上ゲタカ
ト思フノデアリマス、尙取調ベマシテ
御答申上ゲマス

○横山委員 ソレデハ明日デ宜シウゴ
ザイマス、私ハ此分ハ是ダケニシテ置
キマシテモウニツ御尋シタイと思ヒマ

ス、細カイ事ノヤウデスガ、是ハ矢張三
十五條ノ二トソレカラ三十二條ヲ比較
シテ御尋スルノデアリマス、三十二
條ノ二項「前項ノ規定ニ依リテ金額ヲ
加算スキヘ場合及其ノ割合ハ命令ヲ以
テ之ヲ定ム」之ニ付テハ工藤氏カラ極
メテ詳細ナル質問ガアツテ、政府ノ方カ
ラモ御深切ニ御答ニナリマシタ、當初
ノ考ハ省令ヲ以テ規定スル積リデアッ
タガ、事柄ノ重キニ顧ミマシテ或ハ勅
令ヲ以テスル方ガ妥當デアルカモ知レ
ヌト迄御明答ヲ得タノデゴザイマス、
併ナガラ鐵道省ハ此案ヲ御作リニナラ
レタ趣意ハ、命令ト云フコトハ省令ヲ
以テヤルノデアルト云フ見込デアルト
迄御答ニナッタ位デゴザイマス、其後御
考慮ノ結果、勅令ニナルカモ知レヌト
云フヤウナ御答ニ接スルニ至ッタノデ
ゴザイマセヌガ、然ルニ此三十六條ノ
四「前項ノ規定ニ依テリ認可ヲ受クヘキ
場合ニ於テ之ヲ受ケサルモノニ付テハ
政府ハ其ノ額ヲ査定スルコトヲ得」斯
ウ云フ規定ガアツテ、尙其一項ニ戻リマ
シテ「主務大臣ハ地方鐵道ノ買収又ハ
補償ニ關シ必要アリト認ムルトキハ當
該地方鐵道業者ヲシテ建設費ノ増減ヲ
來スヘキ事項ニ付認可ヲ受ケシムルコ
トヲ得」トアル、之ニ付テハ一體此認可
ヲ受ケシムルニ付テノ條件ナドヲ御定
メニナルニ付テ、省令デモ發シテ豫メ
何事カ御指示シニナル意味ニ於テ規定
セラレタノデゴザイマスカドウカ

○細野鐵道書記官 第三十六條ノ四ノ
規定ノ趣旨ヲ申上ゲマスレバ、大體御
分リニナルダラウト思ヒマス、是ハ或
ル鐵道ヲ政府ニ買収スルト云フコトガ
大體決リマシタ場合ニハ、將來ニ於テ
兎ニ角政府ノ鐵道トナルモノデアルト
云フ前提ノ下ニ、建設費ノ増減ヲ來ス
ベキ事項、斯ウ申シマスノハ是ハ主ト
シテ改良工事デアリマス、例ヘバ今迄
ノ木桁ヲ鐵桁ニスルトカ、或ハ「レール」
ノ五十封度ノモノヲ六十封度ニスルト
カ、斯ウ云フモノガ建設費ノ増減ヲ來
タス事項デアリマス、斯ウ云フ其改良
計畫、是ハ政府トシテ行フ場合ト民間
地方鐵道會社トシテ行フ場合ト、多少
其間ニ計畫ガ違フ、民間デハ斯ウヤッタ
ガ若シ政府デ引繼イダナラバ斯ウシタ
イト云フヤウナ計畫モアリマスカラ、
大體買収ガ決ッタ鐵道ニ付キマシテハ、
改良工事ヲ行フ場合ニハ、總テ政府ノ
認可ヲ經テカラ行ッタ方ガ宜イ、例ヘバ
又車輛ノ如キモサウデアリマスガ、車
輛ヲ増備スルト云フコトモ、矢張建設
費ノ増減ヲ來ス事項デアリマス、民間
會社トシテハ此際車輛ヲ増備シタイト
云フ希望モアリマセウガ、政府トシテ
愈引繼イダ場合ニハ、必シモサウ増備
シナクテモ澤山ノ豫備車ガアルカラ宜
イト云フヤウナ場合モアリマスカラ、
増備ノ計畫ヲ考ヘマス、買収ガ決ッタ
以上ハ、豫メ總テノ改良工事ハ認可ヲ
得サシテ、是ハヤツテモ宜イト云フコト

ガ決ッテカラヤラセタイ、斯ウ云フ趣旨
カラデゴザイマス、尙モウ一ツハ買収
ガ決マリマス、色々改良工事ヲスル、
サウシマスルト云フト、買収費ノ建設
費ガ非常ニ殖エル、例ヘバ買収ノ一箇
月前ニ、木造ノ橋桁ヲ鐵柱ニ取替ヘタ、
ソレガ三萬圓ナラ三萬圓掛ル、サウ云
フノガ買収費ノ建設費ニ計算サレル、
サウスルト買収價格ヲ出ス上ニ、買収
ノ日ノ建設費ガ基トナツテ出テ居リマ
スルカラ、ソコデ利益ノ多イ會社ハ非
常ニ不當ナ買収價格ヲ出スト云フヤウ
ナ傾向モ、從來アルノデアリマス、色々
例ヲ申上ゲマスルト云フト面倒デアリ
マスガ、變ナ買収價格ガ出ルト云フ場
合ガ随分アリマシタモノデスカラ、旁
斯ウ云フ規定ヲ設ケマシテ、建設費
ノ増減ヲ來スベキ事項、即チ改良工事
ヲ行フ場合ニハ豫メ政府ノ認可ヲ經サ
セタイ、別ニ是ハ省令ヲ以テヤルマデ
ノ必要ハナイダラウト存ジマス
○横山委員 サウ云フ御趣旨デゴザリ
マスルナラバ、殊ニ建設費ノ増減ヲ來
スベキ事柄ハ時期ヲ限ルトカ、事柄自
體ニ付テ何カ此處ニ示シテ置カレルト
云フコトガ、私ハ必要デハナイカト思
フ、又説明書ヲ見マサルト云フト本條
ハ此趣旨ニ依リ、爾後建設費ノ増減ヲ
來スベキ事項ニ付テハ特ニ命令ヲ發シ
テ認可ヲ受ケシムルノ途ヲ開キタルモ
ノナリ、斯ウ書イテアツテ、此命令ト云
フコトハ事々物々ニ付テ、事柄ノ發生

ニ伴ウテ、一々行政命令ヲ發スルト云フ意味ニナルノカ、總括的ニ委任命令、即チ省令ヲ發スルト云フ意味ニナルノカ、一寸其間ノ御説明ヲ願ヒタイ

○細野鐵道書記官 御質問ハ洵ニ御尤ナ御質問デゴザイマス、此處ニ命令ト書イテアリマスルノハ、多少不適當カトモ存ジテ居リマス、尙何時命令ヲ發スルカト云フコトモ、是ハ洵ニ御尤ナ御質問デアリマシテ、豫メ之ヲ買收シヤウ、斯ウ決マツテカラ、命令ヲ發セラレテハ、買收鐵道ハ非常ニ困ルノデアリマスカラ、其點モ隨分吾々苦心シタノデアリマスケレドモ、扱ソレナラバ何時々ノ間ニ限ツテ命令ヲ發シヤウト云フ案ガドウシテモ出ナイ、之ヲ實際ニ運用スルニハ、私ノ考デハ、議會ニ於テ買收ガ決マルト云フヤウナ時カラ、斯ウ云フ命令ヲ發シ得ルモノデアルトスウ解シタイ、洵ニ御尤ナ御質問デアリマスガ、ソレヲ救済スル爲ニドウ云フ規定ヲ置イテ宜イカト云フコトハ、色々苦心シテ見タノデスガ、ナカナカ出ナイノデアリマス、若シ之ニ付テ御名案ガアレバ御意見ヲ伺ヒタイと思ヒマス、ソレカラ命令ヲドウ云フ方法デ出スカト云フ御質問デゴザイマスガ、是ハ私ノ考トシテハ、一般的ニ爾後改良工事ニ屬スルモノハ認可ヲ經ナケレバイカヌ、斯ウ出ス場合モアリマセウシ、又其改良工事ヲ爲ス場合ニハ、多クハ地方鐵道法ノ施行規則デ、監督官廳

ノ認可ヲ經ルヲ必要トスルト云フコトニナツテ居リマス、デアリマスルカラ、サウ抽象的ノ命令ヲ出サナクテモ、例ヘバ或鐵道ヲ買收スル、其鐵道ニハ從來認可シタ鐵道ノ「レール」ノ改良工事ノヤウナ場合ガアリマスレバ、暫ク其改良工事ヲ止メロ、斯ウ云フヤウナ命令ヲ發スル場合モアルダラウト思ヒマス、例ヘバ買收スルト決ツタ鐵道ガ二呎六吋デアルガ一年前ニ三呎六吋ニ變更スル認可ヲ得テ居ル、ソレガ差當リ買收スルト決マリマシタ場合ニハ、其三呎六吋ニ變ヘル改良工事ヲ止メロト云フ風ニ、一ツノ具體的ノ工事ヲ指摘シテ命令ヲ發スル場合モアリマセウシ、又先程申シタ通り、一般的ニ、抽象的ニ、爾後如何ナルモノデモ改良工事ヲ行フ場合ニハ認可ヲ經ロト云フ命令ヲ發スル場合モアルダラウト思フ、兎ニ角ソレハ時期ニ應ジテ適宜不都合ノ起キナイヤウナ命令ヲ發スルト云フコトガ、一番宜イ途ダラウト思ヒマス

○橫山委員 サウシマスルト、此説明書ニ、此趣旨ニ依リ爾後建設費ノ増減ヲ來スベキ事項ニ付テハ特ニ命令ヲ發シテ認可ヲ受ケシムルノ途ヲ開キタルモノナリトアルノハ、買收ノ都度、鐵道大臣ガ其事ニ關シテ特ニ發スル命令ト理解シテ宜シイノデアリマス

○細野鐵道書記官 左様デゴザイマス

○橫山委員 私ハ勿論必要ガゴザイマスレバ、事毎ニ命令ヲ發スルノモ宜シ

ウゴザイマスケレドモ、苟モ三十六條ノ四ヲ置イテ「當該地方鐵道業者ヲシテ建設費ノ増減ヲ來スベキ事項ニ付認可ヲ受ケシムルコトヲ得」トゴザイマスル以上ハ、今私ノ申シマシタル如ク、時期ノ關係カラ事項ヲ示シテ、豫メ之ヲ諒承セシムルト云フコトモ、極メテ私ハ必要切實ナル事ト思フ、而シテ尙足ラザル所ハ事毎ニ緻密ナル命令ヲ發シテ、違算ナキヲ期スル、是ガ適當ナル執ルベキ態度デハナイカト思フ、此點ニ付テノ御所見ヲ伺ヒタイ

○志賀政府委員 橫山君ノ御說如何ニモ御尤デアリマス、從來ヤリマシタ實例ニハ、此三十六條ノ四ノヤウナコトハ、實ハ各場合ニ於テヤツテ居ル、併ナガラ法律ニ基礎ガナカッタノデアリマスガ、今回其基礎ヲ此程度ニ置イテ置カウト云フノデ、茲ニ挿入スルコトニナツタ、御說ハ洵ニ御尤デアリマスケレドモ、此程度ダケデ實際ニ於テ不便ハ感ジナイデアラウト考ヘテ居リマス

○橫山委員 是マデハ基礎規定ト云フモノガナカッタ、憲法ヲ拵ヘレバ議院法ト云フモノガ必要ナル如ク、是ハオ書キニナツタカラト言ツテ、是ガ爲ニ法文ノ體裁ヲ害スルコトモナク、却テ一層此趣旨ヲ徹底セシムルコトノ利益ハアルノデゴザイマス、オ置キニナルコトガ必要ダト思フ

○細野鐵道書記官 モウ一應御説明ヲ願ヒタイノデスガ……

○橫山委員 今志賀政府委員ノ御説明ニ依リマスと云フト、是マデハ斯ウ云フ基礎規定ガナカッタ、根本トナル規定ハナカッタ、今度新ニ茲ニ現ハシタ、斯ウ言ハレルカラ、サウスルト、基礎規定デアル憲法ガ出來マシタ以上ハ、之ヲ運用スル所ノ手續法ト云フモノヲ明確ニ御示シニナツテ、所謂彼等ヲシテ知ラシムベカラズ由ラシムベシヨリモ豫メ其事柄ヲ諒承セシメ置ク方ガ、此法文ノ運用ヲ巧妙ナラシムル上ニ於テ最も適切デハナイカ、此處ヲ御尋スルノデアリマス

○細野鐵道書記官 其法文ノ趣旨デスナ、ドウ云フ譯デ此法文ヲ設ケラレタカト云フノデスカ

○橫山委員 サウデヤナイ

○志賀政府委員 如何ニモ御尤ノ御說デアリマス、併シ案ヲ提出致シマシタ時ニハ、ソレダケノ必要ヲ感ジナカッタノデアリマスガ、色々御說モアリマスカラ、尙之ニ付テハ茲ニ特ニ鐵道大臣此規定ヲ定ムルト記載致サナイデモ、必要ナ場合ニ於テハ、省令若クハ其他ノ規定ニ於テ當然知ラシムベキ途ヲ開クコトガ出來ルト思ヒマス、御說ハ御尤ノ御說トシテ尊重致シマス

○橫山委員 是ハ昨日他ノ委員ヨリモ御尋ニナツタ事項デアリマスガ、尙進ンデ疑ヲ質シテ置キタイノデアリマス、即チ九條ノ削除デアリマス、地方鐵道會社ハ監督官廳ノ認可ヲ受クルニ非サ

レハ他ノ事業ヲ營ムコトヲ得ス」トアル、之ヲ全部御削除ニナツテ兼業ノ經營ヲ自由ニシテ、事務簡捷ノ趣旨ヲ徹底スルノデアル、成べく干涉主義ヨリ開放主義ガ宜イト云フ意味ニ、御説明ニナツタノデアリマス、而シテソレヲ其論據ヲ強メル爲ニ、軌道法ニハ既ニ是ガ除カレテアル、斯ウ云フコトマデ附加ヘラレタノデアリマスガ、成程軌道法ニハナイヤウデアリマスルガ軌道法ト此地方ノ鐵道トハ、其規模ノ廣狹大小ノ上ニ餘程私ハ區別ガアルト思フノデアリマス、サウシテ監督官廳ガ之ヲ認可ヲ受クルニアラザレバ、他ノ事業ヲ營ムコトヲ得ズト云フ規定ガアツタガ、是迄ノ實際ノ成績ニ依レバ、過去ノ有様ニ就テ考ヘマスト、何等弊害ガナイカラ是ハ開放シテモ宜イノデアル、斯ウ云フコトノ御言葉ガアツタヤウニ記憶スルノデゴザイマス、是迄弊害ノナカッタノハ、必ズシモ認可主義ヲ採ラレタ結果デアルトハ申シマセヌケレドモ、認可主義ヲ採ラレタコトモ亦與ツテ力ガアツテ、弊害ヲ認メナイノデハナイガ、尤モ是カラ先キ行ッテ見ネバ判リマセヌケレドモ、弊害ガナカッタカラ此規定ヲ斯ウ改正シタノダト云フコトデハ、一寸得心ガ出來ヌノデアリマスガ、其點ニ付テ御意見ヲ承リマス

○細野鐵道書記官 只今ノ御質問ハ御尤ノ御質問デアリマシテ、從來ハ認可ガアツタガ故ニ、弊害ガ起キナイノデハナイカト云フ懸念ハ、殆ド私共モ實際サウ云フ考ヲ多少持ッテ居タノデアリマスルガ、併シ色々調査シテ見マスト、最近ニ於キマシテハ先日大臣カラ御話モアリマシタ通り、多クノ企業者ハ非常ニ事業ニ對シテ自覺シテ居ル、一番事業ノコトヲ心配スルノハ企業者デアリマスカラ、其意味ニ於キマシテ特ニ認可シナクトモ、弊害ハ起キマイト云フ大體ノ觀念ヲ得マシテ、此條項ヲ削除シタ譯デアリマス、只今御質問ノ中ニアリマシタ通り、地方ニ於キマシテハ現ニ此兼業ト云フモノハ、何等認可事項トナツテ居ラナイ、軌道會社ニ今日隨分大キナ會社ガアリマス、小サナ會社モアリマス、ソレ等ノ會社ニ付テ今迄ノ實際ヲ見マスト、兼業ヲ認可事項ニシナカッタ爲ニ、別ニ不都合ガ起キタト云フヤウナ事例モアリマセヌカラ、是ト全ク同一企業デアル地方鐵道ニ於キマシテモ、恐ラク此條項ヲ削除シテモ弊害ハアルマイ、却テ事務簡捷ノ上カラ、企業者ヲシテ十分ニ手足ヲ伸バサセル途デハナイカ、斯ウ云フ考ヲ以テ此條項ヲ削除シタノデアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○橫山委員 是迄地方鐵道ガ認可ヲ受ケテ兼業ヲ致シテ居リマス會社ノ數トカ、若クハドウ云フ會社ガドンナ事業ヲ營ンデ居ルト云フヤウナコトガ御判リニナツテ居リマセバ、御即答ガ願ヒタイ、若シ御判リニナツテ居リマセヌケレバ、幸ニ表ニシテデモ宜シウゴザイマスカラ御示ヲ願ヒタイ、モウ一ツハ非認可主義デアアル此軌道會社ト云フモノガ兼業ヲヤツテ、未ダ曾テ何等ノ弊害モ認メナカッタ、此實情ニ鑑ミテ地方鐵道モ亦許シテ可ナリ、斯ウ云フ見解ヲ取ラレタノデアルト云フコトデゴザイマスルガ、ソウスレバ矢張軌道會社ト云フモノハドウ云フ兼業ヲヤツテ、ドウ云フ事業ニ付テドウ云フ成績ヲ示シテ居リマスカ、之ヲ一ツ御調ヲ願ヒタイト思ヒマス

○工藤委員 一寸私ハ材料ノコトデ——只今橫山君カラ御願シタ材料ヲ若シ出スナラバ、私共モ頂戴シタイ、モウ一ツ社債ノ點デス、是ハ第七條ノ一項ヲ削ッテ、此社債ハ自由ニスルト云フコトデスガ、是ハ餘程此私有鐵道ノ監督上重大ナル關係ガアルト思ヒマスカラ、此材料ヲデスネ、即チ此發行日トカ、金額トカ、其會社ノ名前デモ御判リニナリマセバ知ラセテ戴キタイト思ヒマス

○橫山委員 私モ實ハ社債ノ點モ要求シヤウト思ッタガ、丁度工藤君カラ要求サレタカラ結構デアリマスガ、此社債ノ點デス、是レヲ自由ニセラレタコトモ、必シモ反對ハシナイノデアリマスガ、併シ近時社債發行ニ付テノ弊害ハ、獨リ鐵道會社ノミデハナイ、頻々トシテ起ッテ參ッテ居ルノデアリマス、先ヅ寡聞ナル私ノ耳ニシタ所デモ、東京ニ於テ某製藥會社ガ大變ナ社債ヲ募ッテ、サウシテ中途ニ於テ第一回ノ社債ヲ拂フニハ、第三回位ナ社債ヲ募ッテ、ソレデ以テ辨濟ヲシテ行クト云フヤウナ綱渡リ主義ヲ執ッテ居ッタ、近時デハ破産トナリ、此節辛ウジテ強制和議ニ漕付ケタト云フ話ガアルノデアリマス、斯ウ云フ次第デアリマスルカラ致シテ、殊ニ此社債ノ點ニ於キマシテハ寧ロ近時ノ社會ノ趨勢カラ考ヘマスト、非認可主義デアッタモノヲ認可主義ニスルコトガ至當デハナイカト云フ考ヲ、私等ハ持ッテ居ルノデアリマス、然ルニ軌道會社ニハ是ガナイカラ、是亦規模ノ大キクテモ地方鐵道會社ノ方モ、軌道會社ト軌ヲ一ニスルコトガ至當デアルト云フヤウナ大難駁ナ論ヲ以テ斯様ナ規定ヲ置カレマシタコトハ、私共甚ダ感服セナイ所デアアル、勿論是ハオ前ノ問フ所ト意見ガ違フノダト言ッテ一蹴サレマスレバソレ迄デアリマスガ、凡ソ斯様ナ規定ヲ御改メニナルト云フ場合ニハ、法律ハ言フ迄モナク國家若クハ社會ノ鏡面鏡デアリマス、斯ウ云フコトモ斟酌ヲナサツテ、此規定ヲ改メラレルト云フコトガ至當デアアルノデアリマス、斯ウ云フ點ニハ付テハ十分ニ御考慮ヲ拂ハレタノデアリマスガ

○細野鐵道書記官 社債ニ付テノ御質問ハ一應御尤モト存ジマスルガ、是モ矢張兼業ノ場合ト同ジヤウニ、社債ヲ認可事項カラ削除シテモ別ニ弊害ハ見

ナイ、殊ニ社債ノ如キハ其募集ノ時期等ニ於キマシテ事實上ニ於テモ非常ニ相違ガアルノデアリマスルカラ、斯ウ云フ點ヲ——募集ノ手續ヲ非常ニ簡便ニスルコトハ、企業者ニ取ッテ非常ナ利益デアルト云フヤウナ考ヘカラ削除致シタ譯デアリマス、商法ノ適用ハ受ケマスカラ拂込額以上ニ募集ハ出來ナイト云フコトハ無論デアリマス、一方サウ云フ制裁モアリマスカラ、縦シ之ヲ認可事項トセナイトモ、別ニ弊害ハ起キマイ、殊ニ度々申上ゲマスガ、軌道會社ニアッテハ現ニ社債ハ認可事項トナッテ居ナイ、ソレデモ尙且今迄別ニ弊害ハ起キナカッタト云フ事例ニ鑑ミテ、

知ラセ願ヒタイ
○細野鐵道書記官 例ヘバーツノ會社ニ就キマシテ、各鐵道ニ付テドレダケノ社債ガアルカト云フコトダケデ宜シウゴザイマスカ、或ハ其社債ノ募集ノ額ト仰ッシャイマシタガ……
○工藤委員 募集シテ居ルモノハナンボノ利息デス
○細野鐵道書記官 ソレヲ調べマス

ト、社債ヲ二度デモ三度デモ募集シテ居ルカラ、可ナリ手數ガ要ラダラウト思ヒマス、若シ額ダケナラバ直グ分ルト思ヒマス
○工藤委員 ソレハ皆ニ配ラスデモ宜イ、速記録ニ留メテ置ケバ宜イ
○横山委員 只今二言目ニハ政府委員ハ軌道ニハ實ハ斯ウ云フ制限ハナイノダト言ハレルガ、是ハ私ハ斷ッテ置イタノデス、成程軌道會社ノ中ニモ大規模ナ營業モアルデセウ、ケレドモ軌道

法ト此地方鐵道法ヲ區別シテ、其間ニ輕重難易ノ自ラ差別セラレタル規定ノ置イテアル所カラ見マスルト云フト先ヅ法律カラ見レバ地方鐵道ノ方ヲ重シト見テ居ル、隨テ是迄社債ノ點ニ於キマシテモ、兼業ノ點ニ於テモ、軌道ノ方デハ開放シテ居ッタガ、地方鐵道ノ方デハ認可主義ヲ採ッテ居ッタト云フコトニナッテ居ル、是ハ將來ト雖モ同ジコトデアアル、事情ガ決シテ違ッテ居ラス、ソレデアリマスカラ軌道ガナイカラト云

フ理由ヲ以テ、此條文ヲ削除スル根據トハナラヌト思フノデスガ、ソレヲモ尙且社債ニセヨ、兼業ニセヨ、認可主義ヲ採ッテ御在デニナッタト云フコトハ、唯會社其モノガ發達スレバ、地方鐵道事業ガ發達サヘスレバ、他ヲ顧ミル必要ハナイト云フヤウナ點ニ信條ヲ置イテ、之ヲ目標トシテ認可シ來ッタノデスカ、サウデヤナイノデセウ、總テノ事情ヲ斟酌ヲ致シテ、此會社ニ社債ヲ許スト云フコトハ、事業ノ隆盛ヲ圖ルト同時ニ、他ニ及ボス所ノ影響如何ト云フコトモ顧ミテ御許シニナルノデヤナイノデスカ、其點ヲ伺ヒタイ
○細野鐵道書記官 他ニ及ボス影響ト申シマスルト、詰リ一般經濟界ニデスカ
○横山委員 サウデス、ソレガ一番大切ナンデス
○細野鐵道書記官 實ハ私共ハ其處迄考ヘテ居リマセス、ト申シマスルノハ、總テ是ハ他ノ會社ノ社債ノ募集ハ自由ナノデス、地方鐵道會社ダケハ何故ニ認可事項デアルカ、電氣事業ハ知リマセヌガサウ云フ公共機關ハ知リマセヌガ、兎ニ角地方鐵道會社ハ認可事項ニシタト云フコトハ、詰リ地方鐵道會社ノ性質トシテ公共的ノ機關デアアル、故ニ地方鐵道會社ニ過チガアッテハイカヌト云フ精神カラ、之ヲ認可事項ニシタノデアリマス、總テノ會社ハ社債ノ募集ト云フコトハ現在商法ノ規定ニ依テ

自由ニ募集スルコトニナッテ居リマス、特ニ地方鐵道會社ニ對シテハ、私ノ考トシテハサウ云フ譯決メタノデアリマス
○横山委員 是ハ以テノ外ノ事ヲ伺フノデス、一體社會ハ連帶デアッテ、鐵道事業モ社會相ノ一ツニ相違ナイ、鐵道會社ガ營ンデ居ル其事業ガ悲運ニ屬スル場合ニ、經濟界ニ惡影響ヲ及ボス、經濟界ニ惡影響ヲ及ボス場合ニハ、總テ鐵道ノ存立ヲモ疑ハナケレバナラヌト云フコトニナルノデスカラ、鐵道會社サヘ好ク行ケバ宜イノダ、社會ノ一般ノ事情ナドハ見ル必要ハナイ、其趣意ニ於テ決メタノダト云フヤウナ御説明ト承リマスガ、ソレデハ是迄ノ規定ガ私ハ無意味ニナルト思ヒマス
○志賀政府委員 只今細野課長ヨリ申上ゲマシタ事ハ、少シ言ヒ足ラナカッタカモ知レマセス、一般經濟上並其他公益上ニ對シテ關係ガナイト云フ趣意デハナイノデアリマス、唯此規定ヲ除キマシタノハ、從來ノ實績ニ鑑ミマスルト、サウ必要ハ認メナイノデアリマスカラ、軌道法ノ適用ノ方ハ單ニ一例ヲ申上ゲタニ過ギナイ、軌道法ニ於テハドウモ別ニ其爲ニ不便ヲ感ジテ居ラス、弊害ヲ認メテ居ラス、同様ニ地方鐵道ノ方ニ於テモ何等之ヲ廢シテモ弊害ガナイ、而シテ其爲ニ事務ガソレダケ簡捷ニナル、斯ウ云フコトデアルナラバ、矢張軌道法ト步ヲ一ニシテ進ンデ

ナイ、殊ニ社債ノ如キハ其募集ノ時期等ニ於キマシテ事實上ニ於テモ非常ニ相違ガアルノデアリマスルカラ、斯ウ云フ點ヲ——募集ノ手續ヲ非常ニ簡便ニスルコトハ、企業者ニ取ッテ非常ナ利益デアルト云フヤウナ考ヘカラ削除致シタ譯デアリマス、商法ノ適用ハ受ケマスカラ拂込額以上ニ募集ハ出來ナイト云フコトハ無論デアリマス、一方サウ云フ制裁モアリマスカラ、縦シ之ヲ認可事項トセナイトモ、別ニ弊害ハ起キマイ、殊ニ度々申上ゲマスガ、軌道會社ニアッテハ現ニ社債ハ認可事項トナッテ居ナイ、ソレデモ尙且今迄別ニ弊害ハ起キナカッタト云フ事例ニ鑑ミテ、

○細野鐵道書記官 畏リマシタ、ソレカラ工藤サンニ一寸御伺シマスガ、社債ノ額ダケデハイケマセスカ、鐵道會社ガドレダケノ社債ヲ借入レテ居ルト云フコトノ額ダケデ如何デアリマセウカ
○工藤委員 ソレハ政治論ノ材料ニハナルガ法律案ノ材料ニハナラナイ、例ヘバーツノ會社ニ就テドレダケノ社債ガアルカ、或ハ社債ノ募集額ヲ御

知ラセ願ヒタイ
○細野鐵道書記官 例ヘバーツノ會社ニ就キマシテ、各鐵道ニ付テドレダケノ社債ガアルカト云フコトダケデ宜シウゴザイマスカ、或ハ其社債ノ募集ノ額ト仰ッシャイマシタガ……
○工藤委員 募集シテ居ルモノハナンボノ利息デス
○細野鐵道書記官 ソレヲ調べマス

ト、社債ヲ二度デモ三度デモ募集シテ居ルカラ、可ナリ手數ガ要ラダラウト思ヒマス、若シ額ダケナラバ直グ分ルト思ヒマス
○工藤委員 ソレハ皆ニ配ラスデモ宜イ、速記録ニ留メテ置ケバ宜イ
○横山委員 只今二言目ニハ政府委員ハ軌道ニハ實ハ斯ウ云フ制限ハナイノダト言ハレルガ、是ハ私ハ斷ッテ置イタノデス、成程軌道會社ノ中ニモ大規模ナ營業モアルデセウ、ケレドモ軌道

法ト此地方鐵道法ヲ區別シテ、其間ニ輕重難易ノ自ラ差別セラレタル規定ノ置イテアル所カラ見マスルト云フト先ヅ法律カラ見レバ地方鐵道ノ方ヲ重シト見テ居ル、隨テ是迄社債ノ點ニ於キマシテモ、兼業ノ點ニ於テモ、軌道ノ方デハ開放シテ居ッタガ、地方鐵道ノ方デハ認可主義ヲ採ッテ居ッタト云フコトニナッテ居ル、是ハ將來ト雖モ同ジコトデアアル、事情ガ決シテ違ッテ居ラス、ソレデアリマスカラ軌道ガナイカラト云

フ理由ヲ以テ、此條文ヲ削除スル根據トハナラヌト思フノデスガ、ソレヲモ尙且社債ニセヨ、兼業ニセヨ、認可主義ヲ採ッテ御在デニナッタト云フコトハ、唯會社其モノガ發達スレバ、地方鐵道事業ガ發達サヘスレバ、他ヲ顧ミル必要ハナイト云フヤウナ點ニ信條ヲ置イテ、之ヲ目標トシテ認可シ來ッタノデスカ、サウデヤナイノデセウ、總テノ事情ヲ斟酌ヲ致シテ、此會社ニ社債ヲ許スト云フコトハ、事業ノ隆盛ヲ圖ルト同時ニ、他ニ及ボス所ノ影響如何ト云フコトモ顧ミテ御許シニナルノデヤナイノデスカ、其點ヲ伺ヒタイ
○細野鐵道書記官 他ニ及ボス影響ト申シマスルト、詰リ一般經濟界ニデスカ
○横山委員 サウデス、ソレガ一番大切ナンデス
○細野鐵道書記官 實ハ私共ハ其處迄考ヘテ居リマセス、ト申シマスルノハ、總テ是ハ他ノ會社ノ社債ノ募集ハ自由ナノデス、地方鐵道會社ダケハ何故ニ認可事項デアルカ、電氣事業ハ知リマセヌガサウ云フ公共機關ハ知リマセヌガ、兎ニ角地方鐵道會社ハ認可事項ニシタト云フコトハ、詰リ地方鐵道會社ノ性質トシテ公共的ノ機關デアアル、故ニ地方鐵道會社ニ過チガアッテハイカヌト云フ精神カラ、之ヲ認可事項ニシタノデアリマス、總テノ會社ハ社債ノ募集ト云フコトハ現在商法ノ規定ニ依テ

宜カラウト云フ立前ニ於テヤッタ譯デアリマス、一般社會ニ對スル關係ハアルノデアリマス、大體ニ於テ此認可條項ヲ廢シマシタ所ガ、格段ノ弊害ヲ認メズシテ、而シテ事務ガ簡捷ニナル上ニ於テ却テ便益ト考ヘテ、廢スルト云フ次第デアリマス、若シ是ガドウシテモ認可ヲシタ方ガ社會ノ爲ニ宜シイト云フ御意見デアリマシナラバ、是ハ當局ノ見ル所ト多少異ッテ居ルノデアリマシテ、當局ハ實際ノ事情ニ鑑ミマシテ、此規定ヲ置ク必要ハ今日ニ於テハナイ、斯ウ考ヘタゞケノ次第デアリマス

○大山目ノ上カラ觀テ甚ダ矛盾シタ事デハナイカト云フ御尋ニ對シテ、ソレハ矛盾シテ居ラヌ、鐵道法ノ三條ニ豫定線ト雖モ買收スルコトヲ得ト書イテアル、如何ニモ是ハ事務的デアアル、斯ウ云フ考ヲ以テ政治ヲ行フコトニナリマスト云フト、抑私ハ末デアルト思フ、ドウカ此點ニ付テハ勿論多數デゴザイマスカラ、吾ガ修正案ヲ出シテモ通過ハシナイカハ知レマセヌケレドモ、モウ少シ國政ニ對シテハ誠意ヲ披瀝シテ、委員會ニ向ッテモ、議案ニ向ッテモセラレンコトヲ私ハ希望スルノデアアル

○横山委員 人ハ各々面ノ異ナル如ク思想モ違ヒマスルシ、立場ガ違ヘバ觀察點モ違フノデアリマセウ、併ナガラ今ノヤウニ、ソレハ君ト僕トノ意見ガ違フノダト云フコトデ突ッ放サレルナラバ、ソレ迄デアリマスケレドモ、私ハサウ云フ譯ノモノデハナイト思フ、凡ソ此法文ヲ規定スルト云フコトニナレバ、國家國民ノ實益ト云フモノヲ慮ッテ決メルノデアリマス、理窟ノ上デ以テ意見ノ相違ト云フコトデ通レテシマハレルト云フコトハ、如何ニモ私ハ不親切ナ御答辯振ダト思ヒマス、丁度昨日ノ鐵道大臣ノ御答ト同ジデアリマス、工藤君ハ國策トシテノ鐵道事業ニ付テノ御尋ヲシテ居ルノニ、即チ豫定線トナッテ居ルモノヲ無暗ニ私設ニ許スト云フコトハ、鐵道國有ト云

○志賀政府委員 決シテ不親切ニ申上ゲル趣意デハゴザイマセヌ、御意見ニ對シテ敢テ突ッ放ス趣意デハナイノデアリマスカ、唯當局ガ實際ノ實例ニ鑑ミマスト云フト、是アルガ爲ニ何等利益ヲ認メズ、是ナキガ爲ニ何等弊害ヲ認メナイ、軌道法ト其軌ヲ一ニシテ進ム方ガ宜シイ、即チソレダケ事務ガ簡捷ニナル、斯ウ云フ立前カラシテ之ヲ削除セントシタ次第ナノデアリマスカラ、横山君ノ御質問ニ對シテ敢テ御意見デアアルカラドウデアルト言ッテ突ッ放スト云フコトデハナイノデアリマスカ、唯當局ガ見タル所ヲ詳細ニ申上ゲタニ過ギマセヌカラ、左様御諒承アラ

○清水委員 現内閣ニナリマシテカラ、私設鐵道ヲ御許シニナッタ數、及

○田中委員 一寸材料ノコトデ——六條ノ二ノ後配株ヲ時勢ノ進運ニ隨テ出サナケレバナラヌコトニナッタト云フ事デアリマスカ、ソレハ具體的ニドウ云フ鐵道會社ガ後配株ヲ出サナケレバナラナクナッタト云フナラバ、其會社ノ種類ヲ調ベテ貰ヒタイ、又サウ云フ風ナ事情ヲ申請トカ請願シタトカ云フ事實ガアレバサウ云フ鐵道ノ種類ヲ此次迄ニ調ベテ出シテ貰ヒタイ

○工藤委員 先達頂戴シタ鐵道免許線ニ付テハ月日ガアリマセヌガ、是ハ出願月日ト許可月日ヲ欲シイト思ヒマス、ソレカラ今ノ社債ノ問題ハ、是ハ何レ又機會ヲ得テ質問シマスケレドモ、此材料ハ私ハ大變大切ダト思ヒマス、殊ニ兼業自由ト云フコトニナルト、ドウモ企業家ト云フ者ハ儲ケル事バカリ考ヘルカラ、社債ヲ濫用スル傾ガアル、是モ成ベク——デハナイ、絶對正確ナ材料ヲ御提出アラソコトヲ希望致シマス

○若宮委員長 本日ハ是ニテ散會致シマス、次回ハ月曜日ノ午前午後ヲ通ジテ開會ヲ致シタイト思ッテ居リマス、各員御精勵ヲ御願致シマス、尙今朝政府ヨリ營業法改正ニ關スル材料ヲ御手許ニ配付致シタサウデアリマス、明後日時ガ許セバ營業法ニ關スル質疑ニモ入

ツテ戴キタイト思ヒマスガ故ニ、御覽
置ヲ願ヒタイト思ヒマス
午後零時七分散會